

議事録

会議名	2023 年度二松學舎大学附属柏高等学校 松柏会 代議員会	書記	備藤
日時	2023 年 05 月 20 日(土) 15:00~	会場	南校舎 1 階 書道室
出席者 敬称略	学 校：七五三校長・島田副校長・菅原事務長・坂詰先生・望月先生・金井先生 本 部：齋藤・山田・二宮・松本・新保・森本・藤原・備藤 代議員：5 名		

議題及び議事 (要旨)	結果
<p style="text-align: right;">司会 山田</p> <p>1. 開会の辞 副会長 山田</p> <p>2. 齋藤会長挨拶</p> <p>コロナも一段落し、このような形で会を設けるのも 3 年ぶりであり、非常に苦しい中二松学舎役員の皆様も頑張っていたいただき、本日代議員総会を開催できたことを非常に嬉しく思っております。これから、2022 年度の決算報告、行事報告並びに今年度の行事報告、それから収支の案をご提案をさせていただきますので、皆様の忌憚のない意見を頂き、学校がより発展するような形にしていきたいと思っております。質問などありましたら申し出ていただき、松柏会及びに柏高校が更に発展しますこと、気運いたしまして会にあたりましてご挨拶とさせていただきます。</p> <p>3. 名誉会長 七五三校長挨拶</p> <p>本日はお忙しいところ、お集まりいただきありがとうございます。日頃より本校の教育活動のご理解とご協力いただき、重ねて御礼を申し上げます。 同窓会には物支援の協力という大きな部分のお力をお借りしていただいております。今日は代議員会を数多くやってきましたけれども、このあと会長その他の選出いろいろな部分で特別な代議員会と考えております。 本校の同窓会は設立から 25 年が経ちますが、そのうちの 23 年間という長い年数を齋藤会長が支えていただきました。近年、他の学校を見ても 23 年間も同窓会会長をされている方の例はありません。それほど、ご尽力を頂いて、本校が沼南高校と呼ばれていた頃を皮切りに中学校を設立、体育館の設立と様々なところを全て見て来られた方であります。 恥ずかしながら、附属高校の同窓会会長を 10 年間ほど務めさせていただきましたが、齋藤会長のお知恵を拝借しながら助けられました。 柏高校、柏中学校に当初卒業生が教員にいない時代がありました。その中で坂詰先生が本校に教員として戻っていただくことを皮切りに、金井先生が本校にお努め頂いておりますが、中学校開校 1 期生と齋藤会長が沼南高校開校 1 期生であります。 高校開校 1 期生と中学校開校 1 期生がお二人ともスタッフとして現職でいらっしやることは宝物と思っております。 ここでご紹介となりますが、今年から本校にお越しいただいた望月先生ですが、沼南高校卒業をされまして、二松學舎大学当時は教員採用試験が厳しい時代の中、現役で公立高校の教師になられ 3 月で定年を迎えられるという情報が入りました。母校に戻っていただけないかと連絡いたしました。各地の公立高校から再任用のお声がかかる中、お断りをして本校に戻っていただいた次第になります。望月先生をさらなる戦力として、坂詰先生、金井先生、望月先生、本校卒業生が教員として会を支える基礎ができたと感じております。 今日の代議員会で内容のあるものにしていただきながら、このあと大きな役員の発表があるかと思っております。 そういった方々のお力を借りながら松柏会がさらなる発展ができるよう我々もご協力をさせていただきますたく思っております。 本日はお忙しいところ、多数の方に代議員総会にご出席いただき学校を代表して御礼を申し上げます。</p> <p>4. 副校長 島田副校長挨拶</p> <p>私からは簡単に学校の近況報告を兼ねてご挨拶させていただきます。 坂詰先生が本年度より入試広報部長に就任され、中学校の学校案内の構成していただき、早速拝見したところ、感慨深い気持ちが込み上がってまいりました。 今年は中学校開校 12 年目となります。開校当時は開設準備室から始まりました。 学校を作るということに対し実績もなく、夢を語るしかない状況でした。</p>	

それから10年が経ち、一つの形ができ上がって、上の段階に向けた流れであると思っております。中学校で嬉しい動きが出ております。中学校3年次の自問自答ということで千手の論文を書いております。この指導を今年度から高校側の先生全員に携わっていただき、中高一貫の動きに結びついていると感じております。ここまで順調に進めてくれたのも、母校の同窓会の皆様からのご支援があったからと思っております。引き続き、これからもご協力いただければと思います。

5. 事務長 菅原事務長挨拶

本校に赴任してきたのは、2019年に本総会に出席させていただいたのを覚えております。その後、新型コロナが蔓延し色々なことがありました。やり直しというか、いろいろなことが再度動き出したと感じております。卒業生が丸となって支えて行っていただけたらと思っております。

6. 議題

議長 松柏会会長 齋藤

(1)第1号議案 2022年度 松柏会事業報告

(2)第2号議案 2022年度 決算報告および監査報告

同窓会からは部活動支援費を直接顧問の先生にお渡ししているが、部活で使用される道具の寄付などで対応していただけないか？

→役員内部でも検討したが、決まっている金額で支援することを明記しているため変更しない。

ただし支援費を直接顧問の先生に渡すのではなく、同窓会顧問の坂詰先生に一旦お渡しし、部活遠征などで発生した費用の領収書を渡すことで対応する。

(3)第3号議案 2023年度 松柏会事業計画(案)

(4)第4号議案 2023年度 予算(案)

(5)第5号議案 2023年度 本部役員(案)

(6)第6号議案 会則変更 第5条(5)(6)(7)及び(10)追加

承認
承認

承認
承認
承認
承認

7. 閉会の辞

副会長 山田

以 上